2015～2016 Vol.XXXIX SAGAMIHARA NAKA WEEKLY

Rotary 会報

第 1859 回例会

4 月 12 日 №36

世界へのプレゼントになろう

相模原中ロータリークラブ

会　長　豊岡　淳　　幹　事　宸住　悦子

●友好クラブ
韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
●姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
●提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ

卓話「10年目のイニシェイションスピーチ」

瀬戸　裕昭

私は相模原中 RC に入会させて頂き、この 9 月に丸 10 年を迎える事となりました。この場をお借りし、ご指導頂きました諸先輩の皆様に厚く御礼申し上げます。

月並みですが、「早かったな～」と思うばかりです。前半の 5 年は訳も判らず、ただ皆さんについて行くだけで精一杯。入会直前の頃は、「適当に出ればいいかぁ～」と軽く考えていましたが、いざ参加したら「これは休めない」と焦り、休むと返って大変であることに気づかされました。知らないクラブに、メイクなど到底考えられませんでしたから。

後半の 5 年は会長への道とでも申しますか、規定路線にまんまと乗りまして、日々追い回されている感があり、「会長職」も無事かどうかは解りませんが、何とか終わり、ここ 1～2 年は少々脳死状態ぎみでした。最近になって、漸く余裕が持てるようになった気がします。とにかく気忙しく、早かった 10 年でした。

なぜ私がこんな 10 年を送る羽目になったのかと言うと、始まりは皆さんがご承知の私の義理の父、西浦錬太郎氏が当クラブに在籍していた頃まで遡ります。義父は 33 年前の 1983 年に入会したそうです。当時の会員数は 60 名余り。

当時の私はまだ高校生だったので、義父との接点は全くありませんでした。ただ 1 つだけ、

高校時代に記憶している事があって、高校2～3年の夏休みに友人数名と学校に呼び出され、教員室の前で正座させられていました。その最中に、PTAの方々が来られ、その中の1人が私達に「どうしちゃったの？」、「何やったの」、「まあ～程ほどになぁ」とニコニコしながら声を掛けられました。時系列から考えますと、どうやら、その方が義父、錬太郎氏だったようです。

職員室に入ってからも、大きな声で先生方に「何したの」、「ふむふむ」、「元気でよろしい」などとのたまわれていました。

当時の私にとって義父は、当然父では無く、「何？あのオッサン」って感じで、後から聞いてPTA関係者だった事を知らされ、更に数年後、家内と付き合い始めた頃は「お父さん？」、「マジかあ～」って感じでした。

少し話が反れましたが、とにかく当時は「威勢の良いオジサン」というイメージしかなく、まさか、その方が義父になるなんて思いもしませんでした。その数年後、私は家内と交際を経て結婚し、そのまた1年後に、義父の会社に勤める事となったわけです。私、25歳。

入社してから7～8年は修行でした。義父の社長ではなく、親方(工場長)の指導の下、日々鍛錬でしたので、義父とのやり取りはあまり記憶が蘇ってきません。職人として1年でも、1ヶ月でも早く認めてもらう為に必死でした。当時、唯一記憶にあるのは「酒、呑めるようになれ」とか「呑みに連れてってやろうか？」などと顔を見るたびに言われていました。そのお陰かどうか、27歳で少し呑むようになりました。もちろん、最初は工場長に連れて行って頂きました。

30歳を過ぎた頃から、徐々に管理業務を兼務するようになり、だんだん社長(義父)とのやり取りが増え始め、同じく対立も増えました。

私が30代半ばになった頃、当時の義父はRCに、業界団体にと忙しく活動しておりました。私自身、現場管理と生産管理を兼務しており、社員であり、職人であり、身内でもある立ち位置に日々翻弄していました。納期と品質と単価のジグソーパズルとでも言いましょうか、眉間にシワをよせている事が常でした。

だいたいの事は自分なりに処置をし、社長には事後報告でしたが、時として社長決済がどうしても必要な事案が発生します。当然、社長の意向を確認すべきでありますが、会社不在時には困りました。

当時の予定(スケジュール)ボードの社長欄には、「RC」とか「理事会」の記入が多かった事。「理科大」「桜美林」この辺りはまだ理解できましたが、「浜ゆう」「ろへん」(おそらく炉辺会議)という記載もあった記憶があります。ご存知の方もいると思いますが、とにかく字は雑。きったない！読めない！わからな～い！

一週間フルに忙しい方だったので、週に1～2日しか会わない週もありました。一度外出するといつ帰ってくるか判りませんし、帰ったとしても、ただ寄っただけで、すぐ出掛けますので、打合せなど出来ませんでした。

更に当時、携帯電話が無かった訳ではなく、本人は持ち歩いていたにも拘わらず、連絡はほとんど取れません。常に電源はOFFなのです。本人曰く、「したい時だけ使う。掛かって来るのは煩わしい」と。仕方なく、翌朝に改めて相談しますと、「その件は君の判断でいいんだろう」とか「何故すぐ相談しないのだ」とか、少々威圧的な言葉。私は頭かきむしり状態でした。

こんな状態ですから、日々会話はケンカ口調。元々、職人の集団ですから上品な会話は社内ではほとんどありませんが、少なからず私の方は憎悪を抱いたような口調が多かったと思います。「やりました」「わかっています」「ハイハイ」etc・・私は30代半ば、義父65歳位でした。

その後、義父は体調を崩し、入院や病院通いが頻繁になっていき、さすがに私も以前のような接し方から徐々に変わっていき、か細くなっていく義父の姿を気遣うようにもなりました。

それでも義父は亡くなる4～5年の間、RC会長職や、業界団体の理事長職、上部団体の理事まで錆力的にこなし、それぞれの義務は果たしたと思いますが、本人は「やり残し感」を持ったまま、他界したように思えます。平成18年3月11日逝去、享年73歳。

20年程前からの回想ですから、悪い印象だけが↗

先に頭に浮かび羅列してしまいましたが、故人の名誉のためではありませんが、幾度となく先代に助けられ、指導され、今日があることを付け加えさせて頂きます。生前、病室で私にこんなことを事を言っておりました。

「瀬戸君、何事もケ・セラ・セラだよ。思うようにやればいい。何とかなるから大丈夫」でした。いつになく優しく、何となく気弱に聞こえた言葉でした。

後に思ったのですが、限られた時間の中で我武者羅に、走り続けた義父の姿を照らし合わせると「どれだけ努力しても、成るようにしかならない」の裏返しだったのかも・・。無念さが伝わってきました。

また義父は続けざまに言いました。「何かあった時は RC の川合さんにお願いしなさい」。そう、あの時から始まっていたのです。葬儀では、義父の遺言を守り（唯一の遺言ですが）、川合さんにご尽力頂き、葬儀委員長をお願いしました。その節は大変お世話になり、有難うございました。

その後、葬儀も終わり、半年後の 9 月に RC に入会の運びとなりました。以前よりお声掛けは頂いていましたが、川合さんに相談のたびに言われたお誘いのジャブ、ボディブローのような老沼さん（当時の会長）の確認の電話。このお二方の攻撃、そりゃーKO でしょ！

あれから 10 年、現在の自分を見回せば、当時の義父と同じような環境に似てきたことに驚かせられます。現在、私の甥が職人を目指し、弊社で頑張っております。少し種別は違えど、同じ他人の身内です。

私は「娘婿」、甥は「本家の次男」で、当人同士はアカの他人。甥は 28 歳、私は 51 歳。義父の時と比較しても、まだ 10 歳位若いです。お互いに、どういう接し方になるのか興味津々ですが、まずは「携帯電話」と「字を丁寧に書くこと」には気をつけて行こうと思います。

そして私自身、ここからの 10 年で「錬太郎越え」を目標とし、精進して参ります。今後共、皆様のご指導を賜ることをお願い致します。

（一部要約にて掲載）

会長の時間

「会長の時間」の前に、一つご報告致します。伊倉会員のお父様が、去る 4 月 7 日にご逝去され、葬儀は近親者のみで行いましたとの連絡がありました。また事務局より訃報は送らせて頂きます。

先日、4 月 9 日に地区青少年奉仕委員会／アクターズミーティングがあり、私は会長としてではなく、次年度の地区青少年奉仕委員として出席してきました。

当クラブでは加賀会員が長年、この役職を担当されていたので、私も内容がほとんど判らない状況でしたが、現・次年度の顔合わせと引継ぎがあり、総勢で 70～80 名位出席していました。

私も入会 8 年目になり、入会当初は例会出席だけで一杯一杯でしたが、いろいろの役職をやるようになって、ロータリーにも興味が出てきました。

今年度の会長職が終わったら、さて次年度は何をすれば良いのかな～と考えていましたが、今まで全く接点のなかった高校生たちと、この青少年奉仕委員会・インターアクトを通じて、交流できる機会ができるかと思います。（概要にて掲載）

＜委員会報告＞

〇増強ショートスピーチ　　金沢　邦光

先月の夜間例会に、新会員候補者を 1 名連れてきたのですが、大変良い感触を得ています。

実は、ダメ元で呼んでみたのですが、

＜次ページへ＞

当日は、若い会員の方々が積極的に名刺交換をしてくれたので、若いパワーに良い感じを持ったようです。また先輩会員から「声を掛けてもらったチャンスを捉えて、自分も成長していくのだ」との言葉にも感動したそうです。

今回のように、増強で候補者を連れて来た時には、皆様もぜひ意識して声掛けなどして頂ければと思います。　（概要にて掲載）

○台湾・台中文心ＲＣについて　　阿部　毅

先週の定例理事会で、台中文心 RC との友好クラブ締結が承認されましたので、その連絡をしましたところ、台中文心 RC の会長エレクトの Meiji さんよりメールが届きましたので、ご報告致します。

ご無沙汰いたしました。桜満開の風景はきっと、きれいと思います。
当クラブは４月１－11 日にドイツ、オーストリア旅行に行ってきました。今朝帰国しました。返事遅れ、すみません。
友好クラブ締結のご決定ありがとうございます。
当クラブも友好クラブ締結は周年事業として、準備を進めていきます。
では、とりあえず、以上です。
文心 RC 何淑鈴 Meiji

スマイルBOX

●豊岡会長、宝住幹事
①大坪さん、早川さん、奥様の誕生日祝おめでとうございます。
②横溝さん、「ロータリーの友」の紹介、宜しくお願いします。
③瀬戸さん、卓話楽しみにしています。

●早川　正彦会員
本日は妻の誕生日をお祝いただき、ありがとうございます。

●大坪　征弘会員
①本日はお祝をいただき、ありがとうございます。
②瀬戸会員、卓話楽しみにしています。

●瀬戸　裕昭会員
①本日ご夫人誕生日祝を受けられる早川会員、大坪会員、おめでとうございます。奥様は大切になさって下さい。
②本日、卓話の時間を頂きました。拙い話ですが、宜しくお願いします。

●金沢　邦光会員
①本日は上着を忘れてしまいました。スイマセン。
②瀬戸さん、ガンバレ～！

●横溝　志華会員
①本日お祝の皆様、おめでとうございます。
②ロータリーの友、紹介させて頂きます。

●阿部　毅会員
①瀬戸会員、面白い題名の卓話楽しみです。楽しくやって下さい。
②本日、ご夫人誕生日祝の大坪会員、早川会員、おめでとうございます。

●小野　孝会員
①卓話の瀬戸さん、楽しみにしています。
②ご夫人誕生日祝の大坪さん、早川さん、おめでとうございます。

●江成　利夫会員
①ポールハリスフェロー、マルチプルフェローの表彰を受けられる方々、おめでとうございます。
②ご夫人誕生日祝の方々、おめでとうございます。
③卓話の瀬戸会員、よろしくお願いします。

●櫻内　康裕会員
①お祝の大坪会員、早川会員おめでとうございます。
②横溝委員長、ロータリーの友宜しくお願いします。
③卓話の瀬戸会員、楽しみにしています。

●菊地啓之会員、田後隆二会員、池之上和哉会員
①ご夫人誕生日祝の皆さんおめでとうございます。
②本日、卓話の瀬戸会員楽しみにしています。宜しくお願いします。
③ロータリーの友紹介、横溝会員宜しくお願いします。

本日のスマイル額　　１８，０００円
スマイル累計額　　８９６，８９２円

＜ロータリー財団より表彰＞

・ポールハリスフェロー
　豊岡 淳会員、田後 隆二会員、櫻内 康裕会員
・第１回マルチプルフェロー
　早川 正彦会員、黛 裕治会員

ご協力ありがとうございました！

＜ロータリーの友 4月号紹介＞

公共イメージ委員長　　横溝　志華

友の紹介の前に、私事ですが、ロータリーのことも良く判らないのに、次年度も地区米山委員に推薦され、4年目になりますが、大変勉強になりますので、喜んで引き受けさせて頂きます。

米山委員会は4月から新年度が始まりますので、先週、地区セミナーを受けてきました。次年度は米山奨学生も増えますので、当クラブも受入れがあるかもしれません。

では、ロータリーの友は横書から紹介します。P6「ロータリーとは」には、日本のロータリーの歴史が掲載されています。特に新会員の方は読んでみて下さい。↗

P22「世界のロータリーニュース」では、フィリピンが20名の病気の子ども達に対し、先進国での治療を支援をしています。

P33「ガバナーのページ」に、当地区の田中ガバナーが紹介されています。特に最後に書かれているメッセージが大変すばらしいと思います。

P54「ロータリーの公式日本語フェイスブックページが開設」とあります。皆さんも機会があれば、ぜひ参加してみて下さい。

本日は時間の都合上、縦書きページの紹介は省略致しますが、毎回、良い記事が載っていますので、各自で読んでみて下さい。　（概要にて掲載）

＜ロータリー情報・ソウル国際大会＞

全世界120万人ロータリアンのフェスティバル、ロータリー100年の歴史と伝統がそのまま感じられる「ロータリー国際大会」が2016年、ソウルで開催されます。

一年に一度、各国で順番に開催される国際大会は「超我の奉仕」を元に、世界各国で行われた奉仕活動の成果を認め、親交と友情を深め、世界的な名講演や芸術公演などを通じて、ロータリー精神と知識を共有できる素晴らしい交流と親善の広場と言えます。

日程：2016年5月28日（土）～6月1日（水）
場所：京畿道　高陽市
　　キンテックス（KINTEX/韓国国際展示場）
テーマ：Connect with Korea-Touch the World
　　（ロータリーの感動、世界を韓国へ）
参加規模：約50,000人（国内外 各25,000人
　　歴代最大規模になることを予想）

主な日程：
○5月29日（日）
　国際大会開会（1回目）10:15-12:30
　国際大会開会（2回目）15:30-17:45
○5月30日（月）
　第2回本会議　　9:45-12:00
○5月31日（火）
　第3回本会議　　9:45-12:00
○6月1日（水）
　第4回本会議　　9:45-12:00
　国際大会閉会（祝賀会）　17:00-19:00

報告事項

１．第２７８０地区ガバナー事務所より

①次年度（2016～17 年度）地区委員会委員ご就任委嘱の件

地区委員の選考に当り、下記の方にご就任頂きたく、ご協力をお願い致します。（敬称略）

・地区公共イメージ委員会委員　　宀住　悦子
・地区青少年奉仕委員会委員　　豊岡　　淳
・地区米山奨学・学友委員会委員　横溝　志華

２．ロータリー財団より、表彰品が届きました。

・ポールハリスフェロー：豊岡淳会員、田後隆二会員、櫻内康裕会員
・第１回マルチプルフェロー：早川正彦会員、黛　裕治会員

３．相模原グリーンＲＣより、桜まつり（エンドポリオナウキャンペーン）募金額のお知らせ。

4/2　日　80,883　円　4/3　日分　154,759　円
合計　235,642 円

例会プログラム

４月１９日卓話　早川　正彦会員
　２６日「地区研修協議会の報告」
　　担当：地区研修協議会出席者
５月　③日祝日休会
　１０日卓話　佐々木　敏尚会員
　　定例理事役員会

出席報告

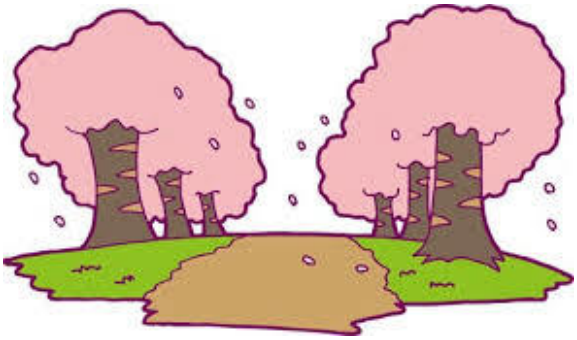
会　員	出席(出席対象 22 名)	事前メイク者
３３名	２２名	０名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(3/29)
７名	７５．８６％	１００％

＜4月ご夫人誕生日祝＞

・大坪　征弘ご夫人
　　４月５日
・早川　正彦ご夫人
　　４月７日

例会記録

点　　鐘　　１２時３０分
場　　所　　相模原市民会館「あじさいの間」
司　　会　　江成　利夫ＳＡＡ
斉　　唱　　ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー　川合　貞義会員
ビジター　　おりません



●事務局　〒252-0239　相模原市中央区中央 3-12-3
相模原商工会館３Ｆ
TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605
●例会場　相模原市民会館「あじさいの間」
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-13-15
TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000
●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp
●例会日　毎週火曜日　12:30～13:30
●編　集（親睦活動委員会）
委員長　田後　隆二　副委員長　甲斐　美利
委 員　川合　貞義、永保　固紀、竹田　繁
中里　和男、菊地　啓之、丸子　勝基
小崎　直利、阪西　貴子、池之上和哉
●http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp